

報道関係者 各位

2016年12月15日
公益財団法人日本デザイン振興会

2016年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞8件の受賞を発表

2017年1月25日の公開プレゼンテーション審査で最優秀賞・優秀賞を決定

このたび、2016年度「東京ビジネスデザインアワード」のテーマ賞8件の受賞が決定しました。東京ビジネスデザインアワードは、東京都が主催し公益財団法人日本デザイン振興会が企画・運営をおこなう、都内のものづくり中小企業とデザイナーとの協業による新事業創出を目的としたデザインコンペです。

第5回目となる本年度は、各社の持つ技術・素材など11件の「テーマ」に対し全国のデザイナーから全146件の提案が寄せられ、審査会による一次審査、テーマを提供した企業も交えての二次審査を経て下記の8件が選ばれました。今後、企業とデザイナーが実現化へ向けて取り組んでいきます。

なお、このテーマ賞受賞提案8件は、来年1月25日に一般公開で実施される提案最終審査に進み、受賞デザイナーがプレゼンテーションを行います。提案によっては、試作品展示も行う予定です。当日に最優秀賞（1件・賞金100万円）、優秀賞（2件・各20万円）の結果発表・表彰式が行われます。

2016年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞（全8件） →別紙表

提案最終審査について

東京ビジネスデザインアワードのテーマ賞8件を対象とする提案最終審査は、それぞれのデザインを手がけたデザイナーによるプレゼンテーション形式で開催されます。当日はプレゼンテーション終了後に審査を行い、最優秀賞1件と優秀賞2件を決定し、結果発表と表彰式を実施します。この提案最終審査は会場を一般に公開して開催します。観覧申し込みはメールにて受け付けます。

日時：2017年1月25日（水） 14:00～17:00（開場13:30）

会場：東京ミッドタウン・カンファレンス Room7
（東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー4F）

申込：観覧希望の方は、氏名/会社名/メールアドレス/電話番号を明記し、tokyo-design@jidp.or.jp までご連絡ください。

公式ウェブサイト

www.tokyo-design.ne.jp/award.html



昨年の提案最終審査の様子

※ ロゴマークなどのビジュアルデータをご用意しています。下記までお問い合わせください。

※ 当イベントのご取材詳細については、後日改めてご案内をさせていただきます。

一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

担当：鈴木、廣嶋 E-mail：tokyo-design@jidp.or.jp Tel：03-6743-3777

報道関係のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：松林、石塚、鈴木 E-mail：jdp@ozma.co.jp Tel：03-4531-0214

2016年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞（全8件）

1

テーマ：水なしで肌に貼れる「特殊転写シール技術」 株式会社コスモテック（立川市）

提 案：肌に貼って直接書けるメモシール

今井裕平、林雄三、木村美智子（ビジネスコンサルタント+デザイナー / kenma Inc.）

2

テーマ：金属の板材を利用して流通に展開する「老舗板金技術」 株式会社丸和製作所（昭島市）

提 案：ユーザーが仕上げる花器デコレーションシート

片山典子（プロダクトデザイナー / moviti design）

3

テーマ：地域ネットワークによる複合型の開発「パイプ加工・板金技術」 筑波鉄工株式会社（大田区）

提 案：パイプ加工技術を応用したテーブルウェアブランド

柳沢祐治（デザイナー）

4

テーマ：東京の杉を使った地産地消の「木材加工技術」 細田木材工業株式会社（江東区）

提 案：間伐材の表情を活かしたウッドパネルホワイトボード

加藤陽子（グラフィックデザイナー / 株式会社GKダイナミックス）

5

テーマ：聖書の製本により培った「三方金・三方銀付加工」 株式会社星共社（文京区）

提 案：三方金の技術を応用したペーパージュエリーブランド

原田元輝、横山徳（プロダクトデザイナー、グラフィックデザイナー）

6

テーマ：精巧なプレス絞りと旋盤切削の「複合加工技術」 稲元マーク株式会社（江東区）

提 案：高品質な金属加工技術を活かしたデコレーショングッズ

關博旨、關真由美（プロダクトデザイナー / Seki Design Lab.）

7

テーマ：体験と連動させる「ウェアラブル放香技術」 プロモツール株式会社（文京区）

提 案：香りで眠気を覚ます、ボトル型放香器

今井裕平、林雄三、木村美智子（ビジネスコンサルタント+デザイナー / kenma Inc.）

8

テーマ：触感やぬくもりを基材に与える「フロッキー加工」 有限会社伸栄プラスチック（八王子市）

提 案：フロッキー加工技術のブランディング提案

榎本大輔、横山織恵（デザイナー / hitoe）

※ 審査の結果、以下のテーマは「該当なし」となりました。

- ・高性能なスキャナーとプリンタを掛け合わせた「リアルシート出力技術」 株式会社日光プロセス（墨田区）
- ・一貫生産システムが打ち出す瞬間吸水「1秒タオル」 ホットマン株式会社（青梅市）
- ・必要な時だけ表示できる「透明導光パネル」と「ダブルイメージ印刷」 有限会社三陽工芸（あきる野市）

Press Release

※参考資料：「東京ビジネスデザインアワード」のこれまでの提案実現化事例

「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社 [大田区] × 小関 隆一 [RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。 www.maskingcolor.com



「pipegram」 2013年度 最優秀賞・テーマ賞

武州工業株式会社 [青梅市] × 小関 隆一 [RKDS]

自動車や医療器具などのパイプ部品を製造してきた企業が初めてのBtoC商品にチャレンジ。細い曲げパイプを樹脂部品でつなぎ合わせる事で構造物を作る玩具。緻密な加工技術と多品種少量生産の強みを活かしている。 www.pipegram.com



「ひきよせ」 2013年度 優秀賞・テーマ賞

株式会社ラ・ルース [渋谷区] × 山田 佳一朗 [KAICHI DESIGN]

元々企業が持っていた伝承の特殊技術を活かした木製食器とそのブランド。現在、百貨店やセレクトショップ、ネットショップ等で販売中。いままで隠してきた技法をあえてブランディングに活用。国内の他海外も展開中。 hikiyose.jp



「Twinkle Piece」 2013年度 テーマ賞

株式会社新興グランド社 [北区] × 津留 礼子、津留 敬文 [MEDIUM]

点字印刷技術から発展した加工技術、大量に印刷できる利点を使って、インテリア用品に展開。ラインストーン印刷の施されたピースを組み合わせていくことで、モバイルや照明などを作れるキットを販売していく。 www.twinklepiece.com



「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社 [日野市] × 三浦 秀彦、久保井 武志 [クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を活かした無宗教式に祀る「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルにあった新しい供養の様式を提案している。 www.fromnowhere.jp



「RE:LIGHT PROJECT」 2015年度 優秀賞・テーマ賞

八咫産業株式会社 [杉並区] × 三浦 慎也、本田 新、良知 耕平 [株式会社電通]

高輝度反射材を活用し、古着を再生させるリメイクブランドの提案。反射材は夜間もアクティブな若者に安全性を提供。ブランド展開ならびに古着に限らない分野へも事業拡大を目指す。 re-light.tokyo



「halt」 2015年度 テーマ賞

株式会社ウキマ [板橋区] × 榎本 大輔、横山 織恵 [hitoe]

アイレットを様々なシーンで活躍できる商品の提案。型抜加工、折り加工、立体成形で色々な形を実現し、空間を彩るアイレットデコレーションのブランド構築をはかる。Ω型の針金綴じ加工が施された自由自在のアイレット付きシールとして製品を展開中。 hal-t.com

